

Minami Kyushu University Syllabus							
シラバス年度	2021	開講キャンパス	都城キャンパス	開設学科	環境園芸学科		
科目名称 [英語名称]	基礎製図演習 I [Basic Drafting Exercises I]			実務経験 教員担当	アクティブ ラーニング	○	
科目コード	260002	授業形態	演習	単位数	2	配当学年	1年次
教員氏名	岡島 直方			学位授与の方針 との関連	DP1(1) DP2(1) DP3(4)		
授業概要	<p>図面表現の基礎を学びます。道具を使いながら手描きで図面を描きます。工学系の学科における「図学」のごく初歩の内容を含みます。使う道具は、三角定規、コンパス、直定規、分度器、雲形定規、ペン、鉛筆、色鉛筆、水彩道具、三角スケール、プレートなどで、道具の使い方から始まり、線の描き方、正射投影法と進みます。 【知識・理解を活用】、【人間力寛容】</p>						
関連する科目	<p>原則として、必ず「基礎製図演習Ⅱ」と併せて受講するようにしてください。後継する別の科目としては「庭園学演習」「敷地計画論演習」「コンピュータ・CAD演習」があり、一連の授業体系を構成しています。2年生前期の「庭園学演習」を受講する前に、「基礎製図演習Ⅰ」と「Ⅱ」の両方の単位を取得しておく必要があります。</p>						
授業の進め方と方法	<p>時間中に課題が出され、それに取り組んで提出します。課題は、仕上げるのにかかる時間に個人差があるので、時間内に終わるものばかりではなく課外時間を使って仕上げなければならないこともあります。演習は1日に90分授業を2コマ連続して行うため、合計180分となります。下の授業計画では2回分が一日分です。1回だけ問題解決型の総合課題が課され発表と評価を行います。</p>						
授業計画	<p>第1回: ガイダンス(各種製図道具の説明、フォーマット、初日用練習課題) 第2回: ガイダンス(各種製図道具の説明、フォーマット、初日用練習課題) 第3回: 直線3種類、(この時までには道具を揃えること) 第4回: 直線3種類、(この時までには道具を揃えること) 初期の演習は、製図セットがなくてもできる内容で行う。 第5回: 直線とレタリング演習2 第6回: 直線とレタリング演習2 美しく見せるための工夫をレタリングから学ぶ。 第7回: これまでの道具を用いた造園平面図 第8回: これまでの道具を用いた造園平面図 模範となる造園図面を模写する。 第9回: コンパスを使った幾何学図形 1 (12課題) 第10回: コンパスを使った幾何学図形 1 (12課題) 製図セットの道具を使って幾何学的図形を描く。 第11回: 12課題つづき、コンパスを使った幾何学図形 2 (4課題) 第12回: 12課題つづき、コンパスを使った幾何学図形 2 (4課題) 製図セットの道具を使って幾何学的図形を描く。 第13回: 正射投影と等角投影 (1課題) 第14回: 正射投影と等角投影 (1課題) 3次元を2次元として描くための最も基礎的な図法を学ぶ。 第15回: 正射投影と等角投影 (5課題)</p>						
授業の到達目標	<p>図面を描く上で必要になる基礎的な概念をつかんだうえで実際に演習する。手書きで図面を書く際の基本的な道具の使い方を習得する。各種図面の描き方の法則を知る。ほぼ全課題にわたって、準備された手本通りに描くことで基礎を習得する。 【専門分野のスキル】【高度な専門力】</p>						
授業時間外の学修	<p>ある程度図の描き方が分かってからは、毎日30分から1時間、身近な生活空間を題材に平面図、立面図、正射投影図、パースなどの図を描く習慣をつける。</p>						
課題に対するフィードバック	提出課題をチェックして返却します。	評価方法		<p>課題提出物で100点分です。 授業態度で減点されることがあります。 課題はすべて提出する必要があります。提出数が少ないと減点となります。</p>			
テキスト	<p>適宜プリントを配布します。使用する道具は最初の授業の時に見せながら説明します。</p>						
参考書	<p>造園図面の表現と技法 1 野沢清・板橋二三男 誠文堂新光社(1977)</p>						
備考	<p>これまで全く製図をしたことがなくて関心がある学生、高校で造園製図をとっていたが製図の原理に関して未知のことを発掘したいと学生などが対象です。作業は緻密さが要求されるので、細かい作業が苦手な学生、極端に不器用な学</p>						